

同時期に開催の展覧会情報

日本の木版画の技術は、江戸時代の文化の中で独自に発展し、浮世絵という力強く華やかな芸術を生み出しました。「浮世」という言葉には「当世風の」という意味があり、浮世絵版画はまさにその時代と社会を色鮮やかに映し出すメディアでした。

写楽や歌麿、北斎の浮世絵を生み出したこの高度な木版画の技術は、途切れることなく、現代まで職人たちに受け継がれています。山桜の版木を使い、和紙に墨と水性の絵具で摺り上げることで生まれるシャープな線や軽やかな色彩は、唯一無二のものであります。伝統の技術は、同時代の人々の心をとらえる作品を生み出し続けることで、さらに次代へと継承されていきます。

この展覧会は、伝統木版画の表現に魅了された様々なジャンルのアーティスト、デザイナー、クリエイターたちが、現代の絵師となり、アダチ版画研究所の彫師・摺師たちと協働して制作した「現代」の「浮世絵」をご覧ください。

総勢約80名のアーティストたちの木版画を通じて、現代から未来につづく伝統の可能性をご鑑賞ください。

2025年4月22日(火)～6月15日(日)

開館時間:午前9時30分～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで

休館日:月曜日、5月7日(水) ※ただし、4月28日(月)、5月5日(月・祝)は開館
*毎週金曜・土曜日、5月4日(日・祝)、5日(月・祝)は午後8時まで開館

[主催] 東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション
[共催] 公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団
[企画協力] エヌ・アンド・エー株式会社

一般1,400円(1,300円)、大学生700円(600円)
70歳以上400円(300円)、高校生以下無料

* ()内は前売料金 * 高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料。入館の際に学生証、障がい者手帳等をご提示ください。

* 前売券は2月13日(木)～4月21日(月)までの間、東京国立博物館正門チケット売場(窓口、開館日のみ、閉館の30分前まで)、各種プレイガイドにて販売します。

同時期開催の特別展「葛屋重三郎」(平成館)と「イマーシブシアター新ジャポニズム」(本館特別5室)の観覧券をお持ちの方は、観覧日当日に限り本展覧会を無料でご覧いただけます。

開館時間、休館日、入館方法等については、今後の諸事情により変更する場合があります。最新情報は東京国立博物館ウェブサイト等でご確認ください。

お問い合わせ 050-5541-8600(ハローダイヤル)

Instagram @ukiyoeplay

X @tohaku_edo2025

TNM 東京国立博物館 表慶館
(上野公園) (UENO PARK)



浮世絵現代

UKIYO-E IN PLAY
ARTISTS RE-WORKING THE TRADITIONS OF WOODCUT PRINTS

李禹煥 アントニー・ゴームリー キキ・スミス N.S.ハルシャ ニック・ウォーカー アレックス・ダッジ ジェームス・ジーン 他多数参加
草間彌生 横尾忠則 田名網敬一 加藤泉 塩田千春 名和晃平 ロックアカヤコ 花井祐介

*Courtesy of YAYOI KUSAMA Inc.



イマーシブシアター 新ジャポニズム ～縄文から浮世絵そしてアニメへ～

2025年3月25日(火)～8月3日(日) 東京国立博物館 本館特別5室

[観覧料]

一般2,000円(1,800円)、大学生1,200円(1,000円)、
高校生800円(600円) * ()内は前売料金

\ お得な前売チケットの情報などはこちら /

公式サイト [https:// immersive-tohaku.jp/](https://immersive-tohaku.jp/)

Instagram @immersive_tohaku

* 詳しい情報は確定次第、公式サイト等でお知らせいたします。